



2006/09/07

### 李・前総統:元首は国民の関心事を常に念頭に置くべき

---

李登輝・前総統が、国家元首は国民の関心事を常に念頭に入れるべきだと強調している。李登輝・前総統は5日、日本李登輝学校のメンバーに対して講演を行った際、日本の武士道の精神は実践を強調しているとし、このような価値観は民主の時代には更に重要なものになっていると指摘、国家元首は国民の関心事を常に念頭に入れなければならないと強調、これこそ、武士道の精神の現れであると説明した。日本李登輝友の会事務局の柚原正敬局長は李登輝学校のメンバー41人を率いて台湾を訪問している。李登輝・前総統は講演の中で、日本の次期首相として有望視されている安倍晋三氏のことについても触れ、安倍氏は優秀な政治家であると評価すると共に、安倍氏が次期首相になれば、台湾と日本の関係が更に進展を見せるだろうと予測している。

<http://japanese.rti.org.tw/Content/GetSingleNews.aspx?ContentID=21575&BlockID=31>